

川のことをよく知って、川を楽しもう!

1 川についてならまず周りを見よう

- 川とその周りにキケンなところはなく見よう
- もしもの時に備え、安全に避難する方法を確認しておこう



2 天気や川の様子を調べよう

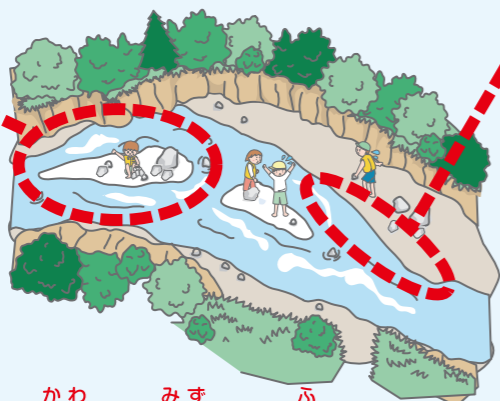
- 雨が降ったり、ダムの水が放流されると、川の水が増えることがあるので、天気や川の情報を確認しよう

川で遊ぶときの注意

●こんな場所に気をつけよう!

中洲

川の水は急に増えることがあるので、中洲は要注意



浅い水辺

浅い水辺でも足をとられておぼれることがあるので気をつけよう

●こんなときは川の水が増えるのですぐ避難!

カミナリの音や警報を聞いたなら安全なところに避難しよう
警察・消防・河川管理者の人の注意には必ずしたがおう

雨が降り始めたとき

雷が鳴り始めたとき

大雨・洪水注意報や警報が出ているとき

水が流れてくる方の空に黒い雲や入道雲があるとき

●もしも川に流されてしまったら

おぼれている人を見つけたら

- ❗まずは落ち着いて、自分の安全をたしかめよう。助けようと思っても、絶対に川に入って助けに行ったりはいけません
- ❗大声で助けを呼びに行こう
- ❗安全な陸地から長い棒などをさしのべたり、ロープを投げたり、浮かぶ物(ペットボトルなど)を投げてあげよう



自分がおぼれそうになったら

- ❗あわてないで、まずは心を落ち着けよう
- ❗体温を守り体力を残すため、服は脱がない
- ❗頭を上流にしてあおむけで浮くようにして、力まずに川の流りにまかせよう
- ❗つかめるものがあれば、つかもう



川で遊ぶときは携帯電話で必ずチェック!

川の防災情報

国土交通省河川局
<http://i.river.go.jp/>

池田ダム情報

水資源機構 池田総合管理所 情報システム
<http://www.ikesou.jp/imode/index.html>



気象情報

一般財団法人日本気象協会
<http://n-tenki.jp/>



もしものときは警察・消防へケータイでも通じます